



「結婚・出産支援」の取組の実践例と、 「地域アプローチ」による地域課題の分析 地方公共団体オンライン意見交換会 # 2



2022年10月3日（月） 13:30～15:30 Zoomウェビナー

開会挨拶

内閣官房デジタル田園都市国家構想実現会議事務局

石川内閣参事官

本日の流れ

時間（目安）	内容	登壇者
13:30-13:35	開会挨拶	内閣官房デジタル田園都市国家構 想実現会議事務局
13:35-13:40	趣旨説明	NTTデータ経営研究所
13:40-13:55	第1部「 分野別の取組事例 “結婚や出産の支援”に関連する取組」 ・ 愛媛県 ・ 北海道岩見沢市	NTTデータ経営研究所 第1部ゲストスピーカー
13:55-14:40	パネルディスカッション・質疑応答	
14:40-14:55	第2部「 客観データ等に基づく“地域課題の分析” 」 ・ 京都府宇治市 ・ 新潟県上越市	NTTデータ経営研究所 第2部ゲストスピーカー
14:55-15:20	パネルディスカッション・質疑応答	
15:20-15:25	事務連絡	NTTデータ経営研究所
15:25（予定）	終了	

質問方法

- ご質問がある方は、ZoomのQ & A機能から投稿ください。



※時間の関係上、全ての質問に答えることができない可能性がありますので、予めご了承ください。

意見交換会の趣旨・目的

- 分野横断的な取組（“広義の少子化対策”）の内容や、取組に至るまでの経緯を知る
- “「地域アプローチ」による少子化対策”の考え方や、実践の手法について理解する
- 実際に少子化対策に取り組む上で生じてくる課題への対策のヒントを得る

第1部 分野別の取組事例

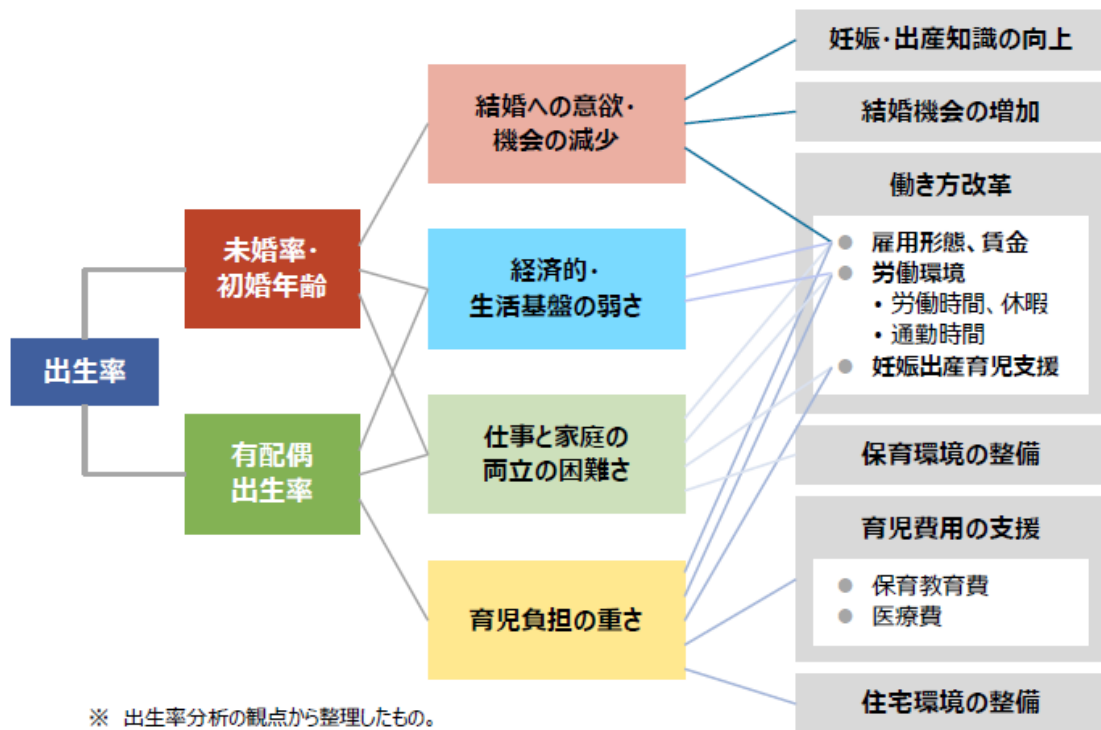
地域の実情に応じた幅広い観点からの少子化対策の重要性

少子化の問題については、就業状況や結婚・出産・子育てに対する経済的負担感など地域ごとに様々な要因が絡み合うことで生じています。

地方自治体で少子化対策の取組を進めていくに当たっては、それぞれの自治体で地域ごとの課題を明確化し、これに応じたオーダーメイド型の取組を分野横断的に展開していくことが重要です。

その際に着目が必要な視点として、例えば結婚・出産や子育ての支援に関する取組のほかに、仕事と育児の両立に関する環境整備や経済的負担の軽減、地域コミュニティとの協力など幅広い分野が挙げられます。

出生率に影響を及ぼす諸要因 - 分析の観点 -



※ 出生率分析の観点から整理したもの。

(出典) 内閣官房「地域アプローチ」による少子化対策の検討の手引き



第2回では、地域の住民や多様な関係者との連携による結婚や出産の支援を取り挙げます

第1部 分野別の取組事例

登壇者紹介

① 愛媛県

結婚支援へのICTやAIの活用、住民・地域の事業者・市町村との協働による結婚支援の仕組みについて

② 北海道岩見沢市

妊産婦・乳幼児向けの調査や、アプリを活用した妊産婦・父母支援、プレコンセプションケア等、産学官連携による広義の少子化対策の取組について

質問方法

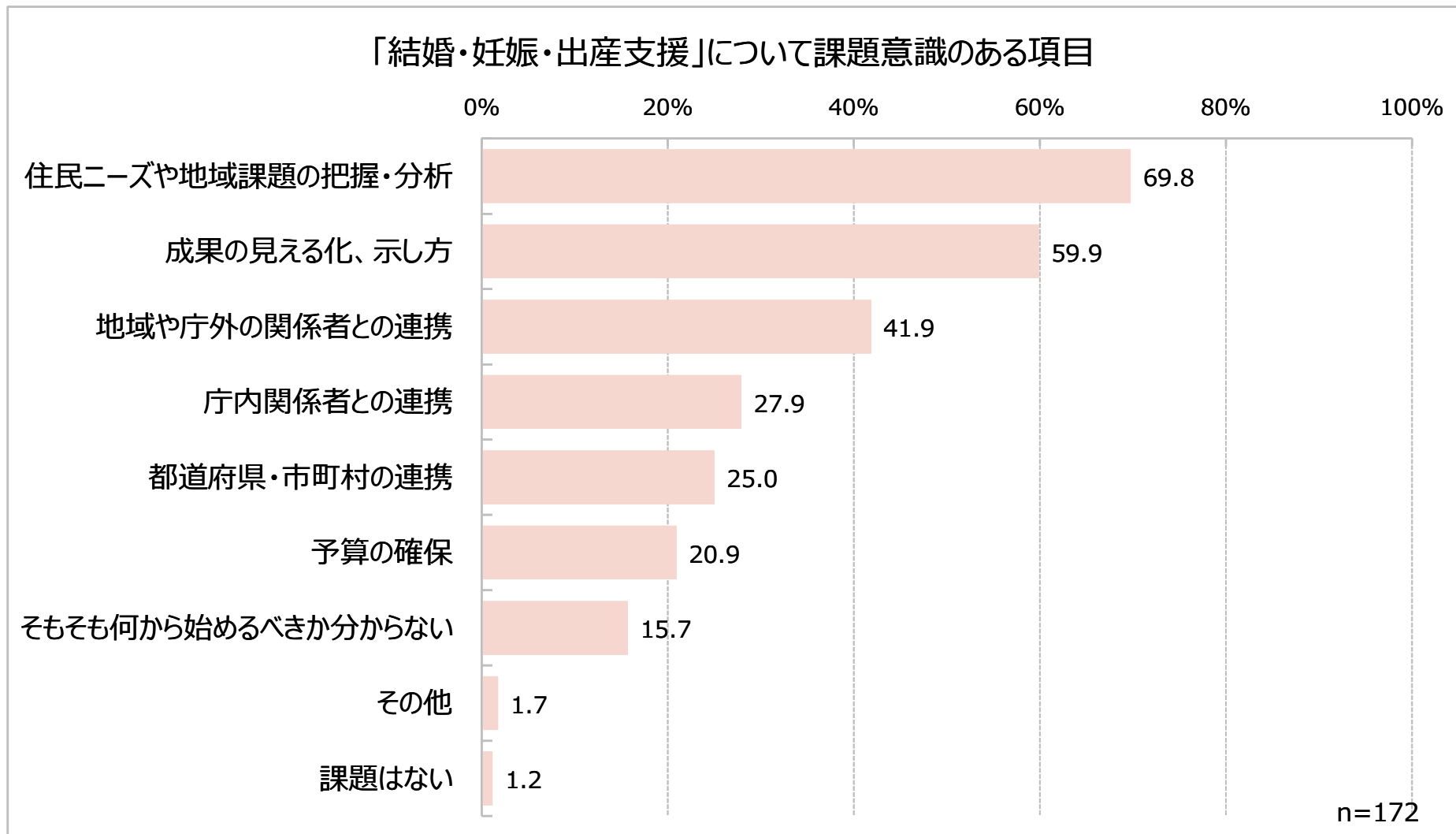
- ご質問がある方は、ZoomのQ & A機能から投稿ください。



※時間の関係上、全ての質問に答えることができない可能性がありますので、予めご了承ください。

第1部 パネルディスカッション

第1部パネルディスカッション アンケート結果



第1部パネルディスカッション

①成果の見える化・示し方

- ✓ 婚活支援の婚姻数や出生数等に対する成果をどのように捉えているか。
- ✓ 取組の成果が上がらなければ課題解決にならないという意見に対して、どのようにお考えか。

..... アンケートでご回答いただいた内容（抜粋）

- 婚活支援の効果をどのように把握しているか
- どのような成果指標で、どのように費用対効果を出しているのか
- 婚活支援で、出生数等のデータに変化はあったか。
- 町内の婚姻数、出生数の減少への対策について。どのように取り組み、どのように取り組み内容や成果として示せばよいのかが悩ましい。
- 明確な社会的課題として重視されている中、取り組み内容とその成果が求められており、特に成果が上がれなければ将来的な課題が解決されない。そういった意見への対応について、何かよい返答方法があればお伺いしたい。

第1部パネルディスカッション

②愛媛県の結婚支援の取組

- ✓ 民間サービスではなく、**行政として結婚支援を行うことをどのように位置づけているのか。**
- ✓ **結婚支援事業の開始から現在に至るまでの変遷**
- ✓ **ビッグデータ活用の際に課題となったこと**

アンケートでご回答いただいた内容（抜粋）

- 行政が結婚支援を行うことへの議会や市民の理解について。どのように関係者に説明を実施したのか。
- 行政が婚活支援に取り組むことに対し、庁内や関係団体の反応や取り組み前後の気持ちの変化などがあれば、お伺いしたい。
- 民間サービスの利用料の助成ではなく、独自システムを構築すると判断した理由。
- 結婚支援事業開始の背景について（市町村から要望はあったか、市町村以外からの要望はあったか、要望はなく県から主導し事業を進めたのか。）
- 結婚支援事業の開始当初の事業から、今に至るまでの変遷。
- 結婚支援を行うにあたって苦慮していること、結婚支援を実施してよかったこと。
- ビッグデータを活用した婚活支援推進にあたり課題となったこと。

第1部パネルディスカッション

③庁内・庁外・地域の関係者等との連携

- ✓ 庁内の体制整備の工夫、苦勞
- ✓ 庁外関係者との協働のきっかけ、プロセス、留意したこと
- ✓ 結婚支援事業の体制・運営費、市町村との連携
- ✓ 結婚支援事業における地元企業との連携プロセスと取組事例

..... アンケートでご回答いただいた内容（抜粋）

- どのように全庁を巻き込んでいかれたのでしょうか。
- アプリ導入に伴い、体制整備で最も苦勞した点
- 地域の事業者、大学、住民と協働しての事業を始めたきっかけ・プロセスについてお教えてください。特に留意したことをお教えてください。
- 結婚支援事業に関する体制（部署、職員、委託、担当者数、専従職員の配置があるか等）
- 愛媛県の結婚支援における市町村との連携について（センター利用者募集、ボランティア支援員確保等、センターの利用増、成婚増にプラスとなっている具体的な連携方法を教えてください）
- 後継者問題に悩む地元企業との連携のプロセスと、具体的な取り組みの事例をご教示いただきたい

第1部パネルディスカッション

④その他

- ✓ 結婚や出産への価値観が多様化する中で、結婚支援や子育て支援を外部（住民等）へどのように打ち出しているか。
- ✓ 愛媛県：女性・若者の会員、イベント参加者の獲得に向けた取組
- ✓ 岩見沢市：アプリの開発や費用、周知方法について

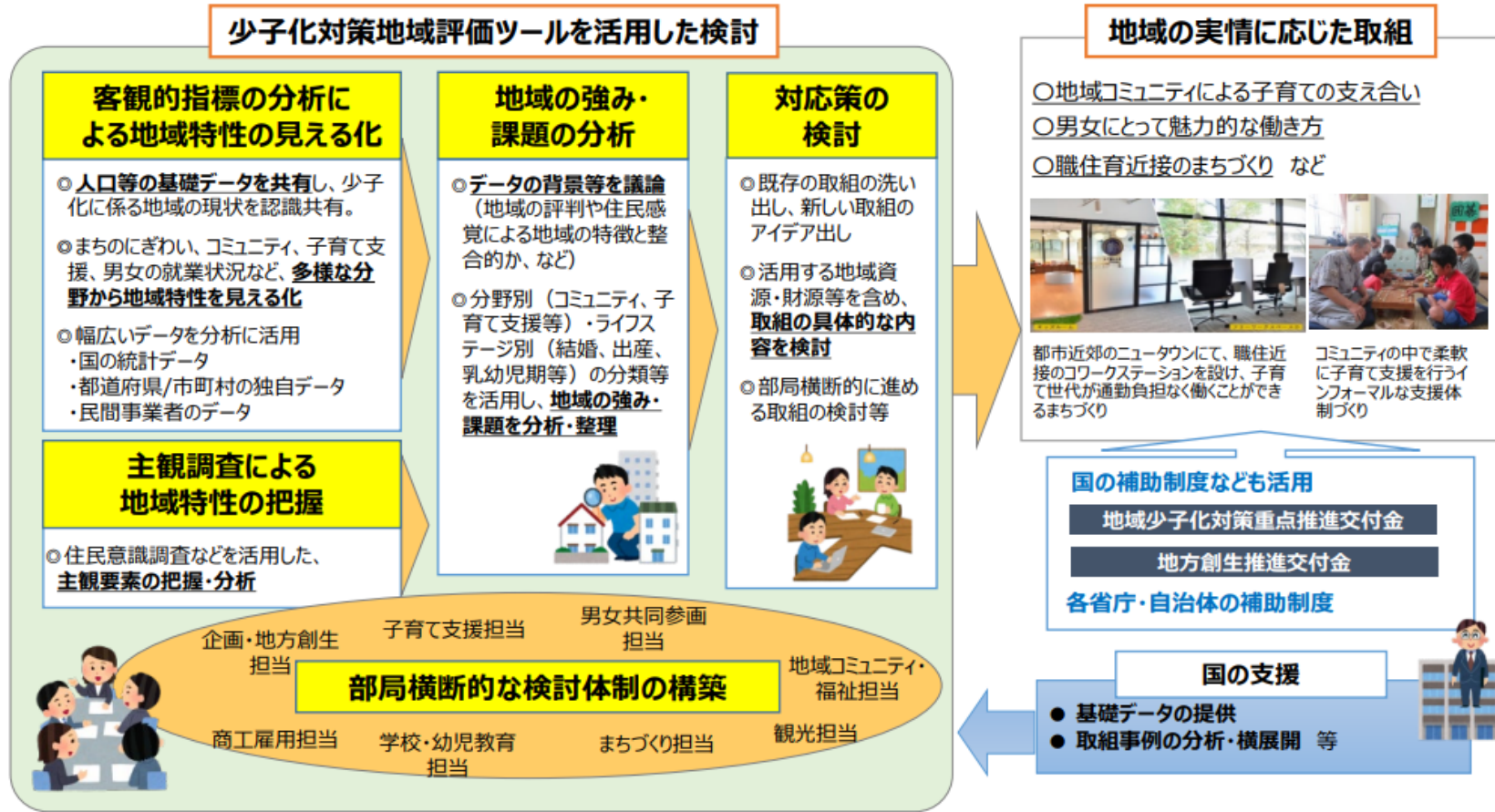
アンケートでご回答いただいた内容（抜粋）

- 「結婚支援」や「子育て支援」を明確に施策として外部（住民等）へ打ち出すことと、一方で生き方の多様化（「結婚することは自由」「子どもはほらない（経済的理由で産めない）」）の声への対応はどうしたらよいと思いますか。
- （愛媛県）会員登録者増への取り組み、女性・若者の会員の獲得や活性化、イベント開催時の女性参加者の獲得に向けて何か取り組んでいるかお聞きしたいです。
- （岩見沢市）アプリはパッケージか独自開発かと、導入までの所要期間と費用をご教示いただきたいです
- （岩見沢市）アプリ活用時の周知方法、それに対する市民の受け入れや反応
- 必要な運営費はどのように捻出しているか。

第2部 「地域アプローチ」による取組の進め方

「地域アプローチ」による少子化対策とは

少子化については、就業状況や結婚・出産・子育てに対する経済的負担感、子育てと仕事の両立のしにくさなど様々な要因が複雑に絡み合っており、これらの要因は地域によって異なっているため、各地方公共団体が、地域ごとの課題を明確化し、それに応じたオーダーメイド型の取組を分野横断的に展開する「地域アプローチ」による少子化対策を推進することが重要です。



(出典) 「少子化対策地域評価ツール」の活用等を通じた「地域アプローチ」による少子化対策の推進（内閣官房ホームページ）

第2部 「地域アプローチ」による取組の進め方 登壇者紹介

令和3年度の調査研究事業で実施した「地域アプローチ」による少子化対策の取組の検討プロセスや成果、現在の取組状況について

① 京都府宇治市（昨年度モデル自治体）

② 新潟県上越市（昨年度モデル自治体）

質問方法

- ご質問がある方は、ZoomのQ & A機能から投稿ください。



※時間の関係上、全ての質問に答えることができない可能性がありますので、予めご了承ください。

第2部 パネルディスカッション

第2部パネルディスカッション

①部局横断的な検討の進め方

✓ **体制、メンバーの役割**

✓ **効果的な議論を進める工夫**

..... アンケートでご回答いただいた内容（抜粋）

- 人員確保（部署、職員、委託など）
- 事務局以外の構成員にどのような役割を与えていたか？
- 部局横断的な検討体制の立ち上げや運営で意識したこと

- 庁内関係職員へのインプット内容と、この事業に従事する期間、時間数、本来業務との兼ね合いをどのように調整されたか。
- 関係部局と会議等を立ち上げた後、当該会議が形骸化する事例が散見されているのですが、効果的な議論を実施するための工夫等があれば教えてください。

第2部パネルディスカッション

②地域の課題分析・施策化

✓ 課題分析の意義・効果

✓ 地域課題の考え方・方法・留意点・重視すること

..... アンケートでご回答いただいた内容（抜粋）

- 分析を行うことで、市内での意志決定プロセスに変化がありましたか？
- 地域課題の分析を、改めて行うことでどのような成果があるか知りたいです。

- データ取得の順序や方法、最初に取り組んだことは何か
- 少子化対策の視点で課題の洗い出し、分析、検討を行う際に特に気をつけるべきこと、重要視することがあれば教えてください。
- 様々な課題が発見されている中で、特定の政策・方向性に（特に予算面を）選択・集中していくための意思決定のプロセス等について、特徴的な点があれば教えてください（例：最後は首長判断により、トップダウン型で決定しているなど）。
- 上越市：広域合併したので各地域で少子化の状況が異なっていると推察しているが、全体と地域ごとそれぞれ対応策を考えたのか。

事務連絡

次回のご案内（予定）

- 第3回は下記のテーマで12月頃に実施します。

第1部 分野別の取組事例

“移住支援や働き方”に関連する取組

若者や子育て世帯の移住を促進する取組や、仕事と育児・家事の両立支援に関する取組

第2部 「地域アプローチ」による取組の進め方

地域の実情に応じた“対応策の検討”と

「地域アプローチ」で求められる都道府県の役割

データ等に基づく地域の課題を踏まえた対応策の検討と都道府県による広域的なデータ分析の必要性

※各回でお申し込みが必要です。詳細は、後日メールにてご案内いたします。

※内容は変更となる可能性があります。